

目標

松本市が目指す『生涯にわたってスポーツや文化に親しむことができる生徒を育成する。』の目標のもと、学校教育の一環として、生徒の自主的、自発的な活動を大切にしながら、体力や技能の向上を目指すとともに、自己有用感、責任感、互いに協力し合う力、良好な人間関係をつくる力、目標に向かって粘り強く挑戦し続ける力を高める。

本校の運営方針

生徒や家庭への負担、学習や家庭生活とのバランス、成長期にある生徒の心身の健康管理等を考慮し、短時間で効率的・効果的な活動に努める。

○休養日の設定

- ・朝と水曜日の放課後は部活動を行わない。（自主練習も行わない）また、定期テスト前3日間（休日も含む）は、活動しない。
- ・土日の部活動は、休養日をどちらか一日設ける。
- ・ただし、毎年4月から3年生が引退するまでの間と新人戦（文化部は新人戦相当の大会やコンクール）前4週間に限って、朝の活動も、土日とも活動することができる。土日の両日活動した場合は、他の週末に1日完全休養日を設ける。

○活動時間

- ・学校で設定されている日没に応じた部活動下校時間まで。ただし、部活動下校時刻が17:30以前となる期間（10月～3月）は、18:00までの延長部活動を実施してもよい。延長部活動を行う際は、安全に下校できるように保護者に協力を要請する。
- ・練習は午前または午後のみ。練習試合は最大でも8時間以内。

○長期休業中の活動

- ・長期休業中の活動は、休みの総日数の2分の1を上限とする。1日3時間以内を原則とする。
- ・土、日、祝日及び学校閉庁期間中の部活動は、行わないことを原則とする。

○大会等への参加

- ・大会やコンクール等への参加と土日祝日の活動は、合わせて年間52日以内とする。過度な負担とならないように調整する。

○部活動運営委員会

- ・よりよい部活動を作り上げるために学校職員・保護者代表・部活動指導員・外部指導者等が参集し、運営について確認したり、部活動間の連携や調整を図ったりしていくことを目的とし、年3回開催する。

学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた取組

- *校内検討委員会で、地域クラブ活動への移行に向けた協議
- *スポーツ・文化活動運営委員等で、今後のスポーツ・文化芸術活動の在り方等を協議
- *地域クラブ活動への移行に向けた松本市スポーツ文化活動運営委員会への参加
- *部活動指導員や外部指導者の活用、教職員との役割分担
- *合同部活動や拠点校部活動の検討
- *平日の移行に向けたスケジュール・日課等の調整
- *学校体育施設開放事業に係る調整会議での説明・施設使用調整